

PROLOGUE



いつも応援ありがとうございます。お陰様でファンクラブは2024年10月29日に10周年を迎えることができました。みなさまからの日々の温かいご支援、心から感謝しております。DerMond Kommuni 第20号では、2024年5月～11月の活動をフォトレポート形式でお送りします。ぜひ、1月にリリースされるセカンドアルバム『Risonanze-響鳴-』と共にお楽しみください。

REPORT 1

石井一孝×上原理生 Las Voces at Billboard Live 2024

〈ビルボードライブ大阪〉2024年5月25日(土)

ピアノ：進藤克己 チェロ：佐野まゆみ

兄貴分の石井一孝さんと結成したユニットLas Voces (ラス・ボセス)の記念すべき初ライブ、『イザボー』からの渾身のメドレーをはじめ、「病院の対決」や二人で全員分を歌い演じ分ける「ワン・デイ・モア」など盛りだくさんでお届け。バズーカ級の熱い歌声とそれに負けない爆笑トークで“濃厚”なライブとなりました。



♪SET LIST

- M1 ラスボセス SHOWA面影メドレー
勝手にしやがれ 沢田研二
あずき2号 狩人
SWEET MEMORIES 松田聖子
ダーリング 沢田研二
- M2 病院の対決 『レ・ミゼラブル』より
M3 Jamaica ポビー・コールドウェル
M4 No Rain, No Rainbows オリジナル
M5 Granada グラナダ
M6 Por una cabeza ポル・ウナ・カベサ
M7 イザボーメドレー
Scarred Country -傷だらけの国-
The Queen! -最悪の王妃-
Day and Night -昼も夜も-
Hold your tongue. -口を慎め-
Glass Heart -硝子の心-
Black Death -黒き死よ-
La Pucell -聖なる乙女-1 (アカペラ)
~Queen Of The Beasts"
La Pucell -聖なる乙女-2
- アンコール ワン・デイ・モア『レ・ミゼラブル』より



素敵な演奏で盛り上げてくださった、ピアノの進藤さん(左)とチェロの佐野さん(右)。みんないい笑顔!



ここだけの話、石井さんがジューリー(沢田研二)にしか見えませんでした(笑)。



某芸人さんになりきってあのネタを披露! 「ヒ○シです……」

壁にはビルボード大阪に出演した歴代海外アーティストのサイン入りポートレートがびっしり。

REPORT 2

Bitter&Sweet

～上原理生×堂珍嘉邦 Special Concert～

〈ウエスタ川越 大ホール〉2024年6月8日(土)

演奏：ウエスタBitter&Sweetオーケストラ / Passo a Passo

指揮：水野蒼生 ピアノ・編曲：山本清香

ビター担当のRioさんとスイート担当の堂珍嘉邦さんによる、一回限りの贅沢なデュオコンサート。全く異なるタイプの二人が生み出す極上のハーモニーに酔いしれる時間となりました。



撮影：富田味我



撮影：富田味我



撮影：富田味我

♪ SET LIST

第1部: ポップスや昭和歌謡 昭和から平成へ

- M1 め組のひと
- M2 浪漫飛行
- M3 かがやける愛の日に
- M4 ダンスホール
- M5 TSUNAMI
- M6 美しい罎
- M7 ガラス越しに消えた夏

楽屋で自ら袖を捲り上げるRioさん。衣装のアイデアもRioさんによるもの。

第2部: ミュージカル、映画音楽

- M8 「アラジン」よりフレンズ・ライク・ミー
- M9 デューク・エリントン: キャラバン
- M10 「チェス」よりアンセム
- M11 「RENT」よりOne Song Glory
- M12 「ラ・マンチャの男」より見果てぬ夢
- M13 「モーツァルト!」より僕こそミュージック
- M14 Gift to You

アンコール: ロイ・オービソン: オー・プリティ・ウーマン



撮影：富田味我

(後列左から) コンサートマスターの大槻桃斗さん、ピアノ・編曲の山本清香さん、指揮の水野蒼生さん、Passo a Passoの藏持智明さん、松井拓さんと記念撮影。

劇場ロビーに設置されたフオスポット。“びたすい”な二人と撮影できましたか？



「めっ!」のポーズもお手の物。

撮影：富田味我



本番直前、鏡に向かって「めっ!」の振りチェック。



撮影：富田味我